



# BLSO プロバイダーコース in Nagasaki 2023



Basic Life Support in Obstetrics (BLSO)は、日常的に妊産婦・新生児に関わらないものの突如急変場面に遭遇する可能性がある医療者に向けた教育プログラムです。救急隊(救急救命士・救急隊員)、救急医、家庭医、内科医、看護師や小児科医の方を対象としています。

研修目標は、①産科疾患の見落としを避ける ②周産期施設以外での分娩を避ける ③避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる とし、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、実際の症例をもとに検討を行う1日コースです。

受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会と ALSO-Japan が認定する5年間有効の認定証が発行されます。

COVID-19 流行のため、2年間 BLSO コースを中止しておりましたが、2022年度は規模を縮小してコースを開催しました。受講生の満足度は非常に高いものでした。今年度はさらに人数を増やし、県外からの参加も受け入れて開催する予定です。スタッフ一同、皆様とともに学ぶ時間を楽しみにしております。

## 【開催概要】

日時	2023年6月4日(日) 8:30~18:00 予定 (時間は変更の可能性があります)
会場	国立病院機構長崎医療センター 臨床教育センター
募集定員	24名
受講料	12,000円 (受講料に下記テキスト代は含まれませんが、当日使用する資料、事前学習いただく資料は受講手続き終了後、ダウンロード可能となります)
募集期間	<b>2023年3月20日~3月31日</b> *定員になり次第、募集は終了いたしますのでご了承下さい
申し込み方法	下記 Google form よりお申込みください。 <a href="https://forms.gle/jSC81ki87gLGuxtE6">https://forms.gle/jSC81ki87gLGuxtE6</a>  ご不明な点があれば、問い合わせ先にメールでご確認ください
テキスト *各位購入	①病院前救護のための産科救急トレーニング-妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 (新井隆成 監訳 : 中外医学社) ②日本版救急蘇生ガイドラインに基づく新生児蘇生法テキスト (細野茂春 監修 : メジカルビュー)
主催	国立病院機構長崎医療センター総合母子周産期センター
共済	NPO 法人周生期医療支援機構 (ALSO-Japan)
問い合わせ	長崎医療センター 産婦人科 担当: 杉見創 e-mail アドレス: sosugimi@gmail.com tel: 0957-52-3121